

# 2012・2013年度入学者用

(学生証番号の先頭2桁が「12」「13」の学生用)

## 人間環境学部

## 2012・2013年度入学者

## 履修規程

**重要!** 卒業要件や履修科目は、入学年度によって異なります。  
必ず自分が該当するページを見てください。

## 3.4 2012・2013年度入学者の履修規程

## 3.4.1 卒業所要単位

2012・2013年度以降入学者用カリキュラム(一般学生用)

区分・系列			単位要件				
市ヶ谷 基礎科目	0群(導入)		選択			40 単 位 以 上	
	1群(人文科学)	選択必修	4単位以上	24 単 位 以 上			
	2群(社会科学)	選択必修	4単位以上				
	3群(自然科学)	選択必修	4単位以上				
	4群(外国語)	必修	10単位以上				
	5群	必修	2単位				
		選択	(修得上限2単位)				
専 門 科 目	リ テ ラ シ ー 科 目	フレッシュマン科目	「人間環境学への招待」	必修	2単位	130 単 位 以 上	
			「基礎演習」	必修	2単位		
	ス キ ル ア ッ プ 科 目	情報処理		選択必修	2単位以上		
		アクティブ語学					
		テーマ別英語					
	展 開 科 目	法律・政治関連科目群		選択	基幹・政策科目ごとおよび 科目群ごとの修得制限なし		
		経済・経営関連科目群					
		社会・地域関連科目群					
		人文科学関連科目群					
		自然科学関連科目群					
		環境総合科目					
			「研究会」	選択	(修得上限なし)		
			「研究会修了論文」	選択	(修得上限2単位)		
			「コース修了論文」	選択	(修得上限2単位)		
			「人間環境特論」	選択	(修得上限なし)		
			「人間環境セミナー」	選択	(修得上限なし)		
			「フィールドスタディ」	選択	(修得上限8単位)		
		「キャリアチャレンジ」	選択	(修得上限6単位)			
		「インターンシップ」※1	選択	(修得上限4単位)			
		「スタディ・アブロード」	選択	(修得上限16単位)			
	「SCOPE科目」	選択	(修得上限12単位)				
	「自由科目」※2	選択	(修得上限20単位)				
				84 単 位 以 上	90 単 位 以 上		

※1 「インターンシップ」は、2018年度末で廃止になりました。

※2 展開科目の「自由科目」には「他学部公開科目」、「ESOP科目」、「ERP科目」、「グローバルオープン科目」、「短期語学研修」、「国際インターンシップ」、「国際ボランティア」が該当します。

3.4.2 カリキュラム構成図

市ヶ谷基礎科目(40単位以上)

(※1、2、3群合計24単位以上)

0群	1群(4単位以上)	2群(4単位以上)	3群(4単位以上)	4群(必修外国語10単位)	5群(必修2単位)
リベラルアーツ特別講座 課題解決型フィールドワーク キャリアデザイン入門 キャリアデザイン応用 大学を知らなく法政学への招待 法政学の探究A・B	文学I・II 哲学I・II 倫理学I・II 論理学I・II 東洋史I・II 西洋史I・II 日本史I・II 宗教論I・II 文章論I・II 芸術I・II	法学I・II 法学(日本国憲法) 経済学I・II 心理学I・II 地理学I・II 政治学I・II 社会学I・II 文化人類学I・II 社会思想I・II	教養数学A・B 基礎数学I・II 発展数学I・II 原子から宇宙まで I・II 生命科学I・II 物質と環境I・II サイエンス・ラボ A・B 天文学I・II 科学史I・II	[必修] 英語 ドイツ語 フランス語 ロシア語 中国語 スペイン語 朝鮮語 日本語(留学生のみ)	[選択] 選択英語 4群外国語選択科目(諸外国語)
					スポーツ総合演習(必修、選択)

学部専門科目(90単位以上)

●リテラシー科目(6単位以上)

フレッシュマン科目(4単位)	スキルアップ科目(2単位以上)			
人間環境学への招待 基礎演習	<table border="1"> <tr> <td>&lt;情報処理&gt; 情報処理基礎 ネットワークとマルチメディア 統計とデータ分析</td> <td>&lt;アクティブ語学&gt; 英語I(初級会話) 英語II(中級会話) 英語III(上級会話) 英語IV(ビジネス会話)</td> <td>&lt;テーマ別英語&gt; テーマ別英語1 テーマ別英語2 テーマ別英語3 テーマ別英語4</td> </tr> </table>	<情報処理> 情報処理基礎 ネットワークとマルチメディア 統計とデータ分析	<アクティブ語学> 英語I(初級会話) 英語II(中級会話) 英語III(上級会話) 英語IV(ビジネス会話)	<テーマ別英語> テーマ別英語1 テーマ別英語2 テーマ別英語3 テーマ別英語4
<情報処理> 情報処理基礎 ネットワークとマルチメディア 統計とデータ分析	<アクティブ語学> 英語I(初級会話) 英語II(中級会話) 英語III(上級会話) 英語IV(ビジネス会話)	<テーマ別英語> テーマ別英語1 テーマ別英語2 テーマ別英語3 テーマ別英語4		

●展開科目(84単位以上)

科目群	展開科目	自由科目
法律・政治関連	基幹科目 憲法の基礎 刑法の基礎 行政法I 行政法II アメリカ法の基礎 民法I 民法II 国際法I 国際法II 市民社会と政治 行政学 地方自治論 国際関係論 平和学	政策科目 環境法I 環境法II 環境法III 環境法IV 労働環境法 国際環境法 アメリカ環境法 自治体環境政策論I 自治体環境政策論II 地球環境政治論 地域協力・統合 エネルギー政策論 人間の安全保障
	政策科目 環境法I 環境法II 環境法III 環境法IV 労働環境法 国際環境法 アメリカ環境法 自治体環境政策論I 自治体環境政策論II 地球環境政治論 地域協力・統合 エネルギー政策論 人間の安全保障	
経済・経営関連	基幹科目 ミクロ経済学I ミクロ経済学II マクロ経済学I マクロ経済学II 公共経済学 現代企業論 ビジネスヒストリー 経営学入門 環境経営と会計 簿記入門I・II	政策科目 環境経済論I 環境経済論II 環境経営論I 環境経営論II CSR論I CSR論II 環境ビジネス論 国際環境政策I 国際環境政策II 途上国経済論I 途上国経済論II 国際経済協力論I 国際 経済協力論II
	政策科目 環境経済論I 環境経済論II 環境経営論I 環境経営論II CSR論I CSR論II 環境ビジネス論 国際環境政策I 国際環境政策II 途上国経済論I 途上国経済論II 国際経済協力論I 国際 経済協力論II	
社会・地域関連	基幹科目 現代社会論I 現代社会論II 現代社会論III NPO・ボランティア論 社会統計論 フィールド調査論 ファシリテーション論 グローバル・コミュニケーション	政策科目 地域形成論 地域経済論 地域福祉論 地域コモンズ論 都市環境論I 都 市環境論II 都市デザイン論 環境社会論I 環境社会論II 環境社会論III 労働環境論I 労働環境論II NGO活動論 災害政策論 科学技術社会論 社会開発論 文化経営論 開発教育 アーティストと社会貢献 国際社会学
	政策科目 地域形成論 地域経済論 地域福祉論 地域コモンズ論 都市環境論I 都 市環境論II 都市デザイン論 環境社会論I 環境社会論II 環境社会論III 労働環境論I 労働環境論II NGO活動論 災害政策論 科学技術社会論 社会開発論 文化経営論 開発教育 アーティストと社会貢献 国際社会学	
人文科学関連	基幹科目 環境倫理学 生命の現在と倫理 西欧近代批判の思想 仏教思想 日本美術史論 西洋美術史論 日本詩歌の伝統 比較演劇論I 比較演劇論II 環境人類学I 現代思想と人間I	政策科目 環境哲学基礎論 日本環境史論I 日本環境史論II ヨーロッパ環境史論I ヨーロッパ環境史論II 環境表象論I 環境表象論II 環境人類学II 環境人類学III 現代思想と人間II
	政策科目 環境哲学基礎論 日本環境史論I 日本環境史論II ヨーロッパ環境史論I ヨーロッパ環境史論II 環境表象論I 環境表象論II 環境人類学II 環境人類学III 現代思想と人間II	
自然科学関連	基幹科目 サイエンスカフェI サイエンスカフェII サイエンスカフェIII サイエンスカフェIV 自然環境論I 自然環境論II 自然環境論III 自然災害論 地球科学史I 地球科学史II 気候変動論I 気候変動論II 環境健康論I 環境健康論II エネルギー論I 環境モデル論I 環境モデル論II	政策科目 環境科学I 環境科学II 環境科学III 自然環境論IV 自然環境政策論I 自然環境政策論II エネルギー論II 衛生・公衆衛生学I 衛生・公衆衛生学II 衛生・公衆衛生学III 大気と社会I 大気と社会II
	政策科目 環境科学I 環境科学II 環境科学III 自然環境論IV 自然環境政策論I 自然環境政策論II エネルギー論II 衛生・公衆衛生学I 衛生・公衆衛生学II 衛生・公衆衛生学III 大気と社会I 大気と社会II	
環境総合科目	政策科目 食と農の環境学I 食と農の環境学II 食と農の環境学III 公害防止管理論I 公害防止管理論II 廃棄物・リサイクル論 環境教育論 キャリア入門 スポーツビジネス論I スポーツビジネス論II グローバルスタディーズI グローバルスタディーズII ローカルスタディーズI ローカルスタディーズII 環境マネジメントスタディーズI 環境マネジメントスタディーズII	

2018年度以降開講していない科目については、掲載していません。

### 3.4.3 進級するためには

進級するためには、各年次2 Semester 在学し、各年次に下記の単位要件を満たさなければなりません。1単位でも不足や間違いがあると、進級・卒業できないので注意してください。

#### 進級に関する規程（人間環境学部）

**第1条** 第1年次より第2年次へ進級する者は、8単位以上を修得しなければならない。

**第2条** 第2年次から第3年次に進級する者は、第2年次に4単位以上を修得しなければならない。ただし、人間環境学への招待及び基礎演習は修得していなければならない。

**第3条** 第3年次から第4年次に進級する者は、第3年次修了までに次の単位を修得しなければならない。

- (1) 市ヶ谷基礎科目のうち4群（必修），5群及びスキルアップ科目の卒業所要単位
- (2) 前号の単位を含め81単位以上

**第4条** 第4年次においては、4単位以上を修得しなければならない。

**第5条** 進級は学年度初め（4月1日付）をもって行う。

※上記単位数には教職および資格課程科目は含みません。

※上記規程のほか、在学年数も進級・卒業に影響します。詳細は共通- (3) を確認してください。

### 3.4.4 履修可能単位数

#### (1) セメスター・年間の履修登録上限単位

人間環境学部では、各セメスターおよび年間での履修登録単位数に上限を設けています。各自、(3)履修登録上限単位数計算式により計算してください。

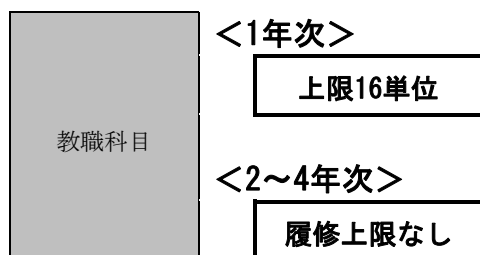
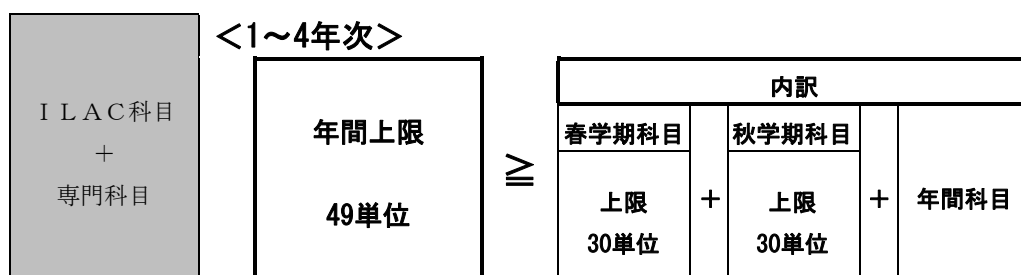
上限単位数には「教職科目」「資格科目」の単位数は含みません。

上限単位数を超えて登録した場合、登録エラーとなり正常に履修登録ができません。

#### (2) 通年科目について

通年科目の履修登録および削除・取消は、春学期の履修登録期間および履修取消期間にのみ行うことができます。秋学期に追加で登録・取消を行うことは出来ません。成績発表は秋学期終了時になります。

#### (3) 履修登録可能単位数



留級した場合に履修登録できる単位数

留級した年次の上限単位を適用します。上記の履修可能単位数を参照してください。